

吉岐新報

8月31日(金)

発行所 吉岐新報社
〒811-5136 長崎県吉岐市郷ノ浦町片原触 247-7
TEL/FAX 0920-47-3196
ikishinpou@oboe.ocn.ne.jp
HP ikishinpou.com
発行 毎週金曜日
購読料 1ヶ月1,000円(税・送料別)
編集長 武田嘉人

いさアイランドプレス
ISLAND PRESS
吉岐の島の観光&タウン情報誌
吉岐の魅力、風景、文化、歴史、そして人の温かみと笑顔、島で生きる今の姿を記録と記憶に残したい…。次から次へと情報が通り過ぎていく今だからこそ、大切なモノを残したい…。これがアイランドプレスの考えです。
ホームページ iki-islandpress.jp
TEL 090-2503-6233

30万人目は長崎市、田島さん一家

予想より約半年早く達成 25日、一支国博物館

国指定特別史跡・原の辻遺跡を一望する芦辺町深江鶴亀触の高台に2010年3月14日、交流人口の拡大、歴史をはじめ本市の多様な情報発信、文化による島おこしの拠点として、大きな期待と共にオープンした一支国博物館の入館者が今月25日、30万人を突破した。ちょうど30万人目の入館者となったのは、長崎市長の文政町、税理士、田島清志さん(55)と妻の和美さん(45)、長女・侑佳さん(10)、長男・拓実くん(8)の家族で、田島さんは「子どもたちが、夏休みの宿題、自由研究のヒントを探すことを目的に」と2泊3日の予定で初めて来ました。昨日は、猿岩や百合畑古墳

群へ行き、今朝は子どもたちがクワガタを10匹とりましたが、これもその一つになればと思っています。30万人の入館者になったことに関して「まさか自分ごと、言葉にならないくらい驚いています。この博物館は2年前にオープンのニュースを見て知っていました。自分としては、吉岐の旅の中で一番楽しみにしていました。以前、考古学関係の仕事をしたことがありますが、吉岐には子ども向けの勉強のための訪問先がありません。今回、原の辻遺跡見学も楽しみました。」と話した。



記念式典で田島さん一家4人

予想よりおよそ半年も早い30万人達成について須藤正人館長は「吉岐は、海とみどり、歴史を活かす癒しの島で、古代の人々の息吹が、今もい

「吉岐島ごっとり市場」採択候補に 「がんばらば長崎」地域づくり支援事業

「島民自らの舵取りで日本一輝く島づくりを目指す」とする同プロジェクトは、吉岐の強み(食、歴史、文化、自然)を最大限に活かしたこだわりのコンテンツを島民総ぐるみで作成し、島外に徹底的に売り込むことを目的に、5年後の目標値を観光入込客数が13%増の257千人、観光消費額も13億円の増の90億円とし、事業計画では、今年度は魅力を高める「売れる商品づくり」、25年は売り込む「地域通貨を最大活用」、26年はブランドを確立・地域経済の活性化に取り組みむこととなる。

「島民自らの舵取りで日本一輝く島づくりを目指す」とする同プロジェクトは、吉岐の強み(食、歴史、文化、自然)を最大限に活かしたこだわりのコンテンツを島民総ぐるみで作成し、島外に徹底的に売り込むことを目的に、5年後の目標値を観光入込客数が13%増の257千人、観光消費額も13億円の増の90億円とし、事業計画では、今年度は魅力を高める「売れる商品づくり」、25年は売り込む「地域通貨を最大活用」、26年はブランドを確立・地域経済の活性化に取り組みむこととなる。

誰もが住みやすい地域づくり 9月2日、地域リハビリ講演会

吉岐地域リハビリテーション(中)広域支援センター(中田和孝センター長)は2日午前10時20分から午後3時10分まで、勝本町、かざはやで、本年度「地域リハビリテーション」講演会を、北九州と長崎から3人の講師を招いて開催する。

受診率65%達成 4日に本市

市は4日午後3時から、芦辺町、つばさで、市国民健康保険の特定健診「受診率65%達成共同宣言」を実施する。

平成20年度の医療制度改革に基づきスタートした特定健診も5年目となり、国の示した参酌標準に向けて取り組みが強化されているが、県は本年4月、県下市町村長を集め、「がんばらば長崎」共同宣言を行い、9月を受診率向上強化月間として取り組みの強化を図る。本市でも強化月間の取り組みの一環として共同宣言を行うことになった。

フラフェスティバル kokoke hula in 吉岐 終了のお礼

このたび、筒城浜野外ステージにて「kokoke hula in 吉岐」を開催しましたところ、島内各地より多くの方々にご来場いただき、ありがとうございました。おかげさまでご好評いただき、スタッフ一同心より感謝しております。遠くは埼玉、茨城、鹿児島、福岡より来島出演いただいた皆さんも、ご観覧いただいた皆様の暖かいご声援が一番のお土産になったことと思います。フェスティバル開催にあたり、ご支援、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。皆様のこれからのご多幸を祈念して・・・Mahalo Aloha～～！
ホオキパ代表 岡本かずみ

連立会派 タウンミーティング in 吉岐 9月1日(土) 午後7時

～離島振興法の改正で島はどう変わるか 連立会派は県政をいかに変えるか～

改正離島振興法が成立いたしました。「離島活性化交付金」や「離島特区制度」の創設等、かなり画期的な内容になっています。タウンミーティングでは、民主党離島政策プロジェクトチーム座長として、本法案の提案、成立にご尽力された山田正彦衆議院議員をお招きし、新しい離島振興法について説明して頂きます。また、長崎県議会が本年度より「通年議会」となりましたので、県政全般について報告と意見交換会をさせて頂きます。これからの離島生活を守る政策の実現に向け、皆様に理解を深めて頂いた上で、様々なご意見を頂きたいと考えております。

多くのご出席を心よりお願い申し上げます。

日時：平成24年9月1日(土) 午後7時から
場所：勝本町文化センター
講演：元農林水産大臣 衆議院議員 山田 正彦
主催者：長崎県議会 議長 渡辺 敏勝
【参加予定者】
議会運営委員会 委員長 馬込 彰
総務委員会 委員長 山田 朋子
文教厚生委員会 委員長 友田 吉泰
農水経済委員会 委員長 山田 博司
県議会・県政改革特別委員会
百条委員会 委員長 高比良 元
文教厚生委員会 副委員長 小林 克敏

9月は障害者雇用月間です。誰もが職業を通して社会参加できる。共生社会を目指して。